

業界最高レベルの強度を持つ「丸馳折版ロック I 型」の販売開始について

三晃金属工業株式会社（代表取締役社長 右田裕之）は、この度、主力製品である丸馳折版シリーズのなかで最高の耐風圧強度・耐積雪強度を持つ「丸馳折版ロック I 型」を新たに開発し、2019年4月より販売を開始いたします。

近年、地球温暖化による猛烈な大型台風や従来にない大雪の発生が懸念されています。昨年、台風21号により関西地方を中心に甚大な被害が発生したことは記憶に新しいところですが、一方、折版屋根は大型建物に採用されることが多く、万一破損や飛散をした場合は、建物自体だけでなく、建物の内容物や周辺地域、さらには人命にすら被害を及ぼすことがあり、BCP（事業継続計画）上の大きな問題となる恐れもあります。折版屋根の強度に関しては、ますます注意を払わなければならない環境になってきたといえるでしょう。

今回開発した「丸馳折版ロック I 型」は、高い耐風圧強度を持つ既存の「丸馳折版ロック」をさらに発展させ、耐風圧強度のみならず耐積雪強度をも高めた業界最高レベルの強度を持つ製品です。また、高断熱仕様の「ダブルパック工法」（折版二重葺工法）にも対応しており、シングル葺きとともに耐火屋根30分構造認定の性能評価試験にも合格しています。

「丸馳折版ロック I 型」は、大型台風の来襲が懸念される地域や豪雪地域などに建設される物流センターや工場など大型施設の屋根を、その高い強度で万全に守る製品です。

（尚、今回の「丸馳折版ロック I 型」の開発に伴い、従来の「丸馳折版ロック」は「丸馳折版ロック II 型」と製品名を新たにし、同 I 型・II 型をもって高強度折版『丸馳折版ロック』シリーズといたします。）

【お問い合わせ先】
（氏名）杉浦卓三（TEL）03-5446-5603
（E-mail）sugiura.takumi@snkk.jp